

平成 28 年度第 1 回江田島市総合教育会議 次第

日時：平成 28 年 7 月 4 日（月） 午後 1 時 30 分～

場所：江田島市役所 2 階 会議室

1 開会

2 議事

- (1) 議事録に署名する者の決定について
- (2) 報告第 1 号 平成 27 年度江田島市教育委員会事務状況の点検・評価について
- (3) 協議第 1 号 平成 28 年度江田島市教育委員会経営計画について
- (4) その他

3 閉会

## 平成 28 年度第 1 回江田島市総合教育会議 構成員等名簿

## ○ 構成員

職 名	氏 名
市長	田 中 達 美
教育委員会委員長	三 島 雅 司
教育委員会委員長職務代理者	樋 上 美由紀
教育委員会委員	柳 川 政 憲
教育委員会委員	今 井 絵里子
教育委員会教育長	塚 田 秀 也

## ○ 関係者（教育委員会事務局）

職 名	氏 名
教育次長	小 栗 賢
学校教育課長	島 藤 邦 子
生涯学習課長	仁 井 雄 一
学校給食共同調理場総括場長	森 脇 正 明
江田島図書館長兼能美図書館長	木 場 久仁子

## ○ 総合教育会議事務局

職 名	氏 名
総務部長	山 本 修 司
総務課長	山 井 法 男
総務課 行政係 主任	山 崎 充 宏

平成 2 8 年度第 1 回江田島市総合教育会議 配席表

江田島市役所 2 階 会議室

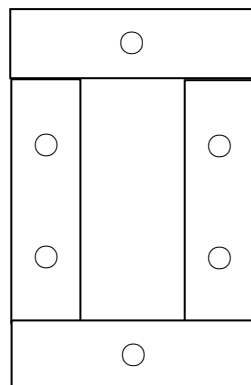
教育委員会事務局

- 教育次長 ○
- 学校教育課長 ○
- 生涯学習課長 ○
- 学校給食共同調理場総括場  
長 ○
- 江田島図書館  
長兼能美図書館  
館長 ○

総合教育会議事務局

- 総務部長 ○
- 総務課長 ○
- 総務課 行政係  
主任 ○

田中市長



樋上  
教育委員会  
委員長  
職務代理者

今井  
教育委員会  
委員

三島  
教育委員会  
委員長

柳川  
教育委員会  
委員

塚田  
教育委員会  
教育長

受 付

出  
入  
口

傍 聴 席

報告第1号

平成27年度江田島市教育委員会事務状況の点検・  
評価について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項に規定する教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行ったので、別紙のとおり報告する。

平成28年7月4日提出

江田島市教育委員会教育長 塚 田 秀 也

協議第1号

平成28年度江田島市教育委員会経営計画について

平成28年7月4日提出

江田島市教育委員会教育長 塚田秀也

提 案 理 由

教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に関し、平成27年度末の現状を分析した上で特に重点を置いて取り組みたい8事業の経営計画について協議する必要があるので、会議の意見を求める。

## 平成28年度江田島市教育委員会 経営計画

### I ミッション

子どもたちが夢や目標を持って学び、育ち、市民一人ひとりが、生涯を通じて、学び、活動し、生きがいを感じ輝くことは、豊かな暮らしの基盤となる。

このため、学校教育では、児童生徒の生きる力を育むことを目指し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成し、その水準の向上に努める。

また、生涯学習では、公民館活動などの社会教育をはじめ、スポーツ振興における普及・啓発活動や、文化・芸術・スポーツにおける学習機会の確保と教育環境の整備・充実により、「人が育ち、輝くまち」を目指す。

### II ビジョン

- 【児童生徒像】**
- 生きる力である「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」がバランスよく育成され、その水準が向上している。
- 【学校像】**
- 組織的な学校体制のもとで、質の高い教師が育成されるとともに、学校・家庭・地域の連携を推進し、信頼される学校づくりを目指している。
- 【市民像】**
- 文化・芸術・スポーツ等の生涯学習活動において、市民一人ひとりが、生きがいを感じ、生き生きと暮らしている。
- 【教育委員会像】**
- 報告・連絡・相談による組織的な対応ができる。
  - クイックレスポンス（すばやい対応）ができる。

### III 現状分析

- 【学校教育】**
- 教職員の懲戒処分については、平成27年度は発生していない。（平成26年度も発生していない。）
  - 広島県「基礎・基本」定着状況調査の平均通過率において、平成27年度は、中学校国語（▲1.4ポイント）、中学校理科（▲1.5ポイント）、中学校英語（▲1.8ポイント）で県平均を下回った。（平成26年度は、中学校理科（▲0.3ポイント）、中学校英語（▲0.7ポイント）で県平均を下回った。）
  - 生徒指導上の諸問題において、平成27年度は、暴力行為の1,000人あたりの発生件数が中学校で15.4件（平成26年度 県12.0件、本市23.9件）である。小学校は発生していない。（平成26年度 県3.6件、本市0.0件）
  - 意識調査（市調査平成28年2月実施）「自分にはよいところがあります」において、肯定的回答は、小学校第5学年で79.8%、中学校第2学年で77.1%である。（平成27年度「基礎・基本」定着状況調査の県平均は小5 78.9%、中2 70.6%）
  - 体力・運動能力調査において、平成27年度は、全国平均以上の種目数の割合は75.7%である。（平成26年度は、67.3%）
- 【生涯学習】**
- 公民館講座の若年層（50歳未満）利用者数割合については、平成27年度は44.0%にとどまり、目標の48.0%を達成できなかった。（平成26年度43.7%）
  - 市美術展の平成27年度の来場者数は945人である。（平成26年度759人）
  - 学びの館及び大柿地区歴史資料館（灘尾記念文庫）の平成27年度の来場者については、学びの館8,486人（平成26年度6,874人）、大柿地区歴史資料館（灘尾記念文庫）692人（平成26年度625人）である。
  - 図書館の年間貸出冊数は、平成27年度110,572冊である。（平成26年度105,629冊）

#### IV 目標及び取組

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策
学校教育	教職員の服務規律の厳正確保を図る。	教職員による不祥事を0（ゼロ）にする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ すべての主催研修において、「服務規律の確保」に関する内容の講話等を行う。</li> <li>○ 5月を「不祥事根絶強化月間」とし、重点的な取組を行う。</li> <li>○ 全児童生徒に「体罰」「セクシュアル・ハラスメント」のアンケートを毎学期実施する。</li> </ul>
	児童生徒の学力の向上を図る。	基礎的・基本的な知識・技能を定着させ、思考力・判断力・表現力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学びの変革」推進協議会を設置し、取組を進める。</li> <li>○ 「学力向上チェックリスト」のすべての項目において、その質が向上するよう、具体的に指導助言する。</li> <li>○ ICT活用事業、外国語指導事業を実施する。また、各事業に市町の挑戦加配を配置する。</li> <li>○ 学力向上及びICT活用に関する先進校を視察する。</li> </ul>
	児童生徒の豊かな心を育成する。	暴力行為の発生件数を減少させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 9月を「いじめ撲滅月間」とし、重点的な取組を行う。</li> <li>○ 全児童生徒に「いじめ」のアンケートを毎学期実施する。</li> <li>○ 生徒指導自主研究グループで積極的生徒指導について研究し、その成果を普及する。</li> </ul>
		自己効力感を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全校で児童生徒を対象とした情報モラルに関するネットトラブル講演会を実施する。</li> <li>○ ふるさと実感事業を実施する。</li> </ul>
児童生徒の体力の向上を図る。	体力・運動能力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県立広島大学地域戦略協働プロジェクトにおける体力・運動能力調査の分析等をもとに、学校訪問等で具体的な指導を行う。</li> <li>○ 小学校において1校1競技、中学校において部活動の活性化を図る。</li> <li>○ 江田島市体力向上推進協議会に対して、指導助言を行うなど体力向上の取組を支援する。</li> </ul>	
生涯学習	公民館講座等の充実を図る。	公民館講座の若年層の利用者数割合の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ すべての講座のアンケートを実施する。</li> <li>○ 各館の連携強化による情報共有を図り、若年層ニーズにあった講座を充実させる。</li> <li>○ 公民館まつりにおいて講座等のPRを行う。</li> <li>○ 市PTA連合会に講座を周知し、参加を呼びかける。</li> <li>○ 広報等でPRし、周知を図る。</li> </ul>
	市美術展の充実を図る。	市美術展の来場者数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文化協会作品発表会と共同で開催する。</li> <li>○ 関係者へ積極的に出品を依頼する。</li> <li>○ コンサートや特別企画を実施する。</li> <li>○ 広報等でPRし、周知を図る。</li> </ul>
	歴史資料館の活性化を図る。	学びの館、大柿地区歴史資料館（灘尾記念文庫）の来場者数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ものづくり教室の充実を図る。（学びの館）</li> <li>○ 文化財講座などを開催する。（歴史資料館）</li> <li>○ 展示企画を充実させる。</li> <li>○ 広報等でPRし、周知を図る。</li> </ul>
	図書館の充実を図る。	図書館年間貸出冊数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 2館1室合同の「スタンプラリー」を実施する。</li> <li>○ 利用案内チラシを作成し、市内各所に配布する。</li> <li>○ ミニ図書館の開催場所を検証し、変更する。</li> <li>○ 行事案内を市内小中学校に周知する。</li> <li>○ 子ども読書活動推進計画の具体的取組を実施する。</li> <li>○ 読書預金通帳を配布する。</li> </ul>

平成28年度 自己評価表

江田島市教育委員会

	中期経営目標	短期経営目標	評価項目	評価指標	実績値	目標値	評価 (自己評価の結果)	改善策
					平成27年度	平成28年度		
学校教育課	教職員の服務規律の厳正確保を図る。	教職員による不祥事を0（ゼロ）にする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ すべての主催研修において、「服務規律の確保」に関する内容の講話等を行う。</li> <li>○ 5月を「不祥事根絶強化月間」とし、重点的な取組を行う。</li> <li>○ 全児童生徒に「体罰」「セクシュアル・ハラスメント」のアンケートを毎学期実施する。</li> </ul>	懲戒処分件数	0件	0件		
	児童生徒の学力の向上を図る。	基礎的・基本的な知識・技能を定着させ、思考力・判断力・表現力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学びの变革」推進協議会を設置し、取組を進める。</li> <li>○ 「学力向上チェックリスト」のすべての項目において、その質が向上するよう、具体的に指導助言する。</li> <li>○ ICT活用事業、外国語指導事業を実施する。また、各事業に市町の挑戦加配を配置する。</li> <li>○ 学力向上及びICT活用に関する先進校を視察する。</li> </ul>	広島県「基礎・基本」定着状況調査の平均通過率	小5国 (+2.1) 算 (+1.6) 理 (+0.9) 中2国 (▲1.4) 数 (+0.5) 理 (▲1.5) 英 (▲1.8)	全ての教科で県平均を5ポイント以上上回る。		
	児童生徒の豊かな心を育成する。	暴力行為の発生件数を減少させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 9月を「いじめ撲滅月間」とし、重点的な取組を行う。</li> <li>○ 全児童生徒に「いじめ」のアンケートを毎学期実施する。</li> <li>○ 生徒指導自主研究グループで積極的生徒指導について研究し、その成果を普及する。</li> <li>○ 全校で児童生徒を対象とした情報モラルに関するネットトラブル講演会を実施する。</li> <li>○ ふるさと実感事業を実施する。</li> </ul>	暴力行為の1000人あたりの発生件数(中学校)	15.4件	11.5件		
		自己効力感を向上させる。		意識調査「自分にはよいところがあります」の肯定的回答割合	小5 : 79.8% 中2 : 77.1%	小5 : 88% 中2 : 85%		
	児童生徒の体力の向上を図る。	体力・運動能力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県立広島大学地域戦略協働プロジェクトにおける体力・運動能力調査の分析等をもとに、学校訪問等で具体的な指導を行う。</li> <li>○ 小学校において1校1競技、中学校において部活動の活性化を図る。</li> <li>○ 江田島市体力向上推進協議会に対して、指導助言を行うなど体力向上の取組を支援する。</li> </ul>	体力・運動能力調査の全国平均以上の種目数割合	75.7%	77.0%		
生涯学習課	公民館講座等の充実を図る。	公民館講座の若年層(50歳未満)利用者数割合の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ すべての講座のアンケートを実施する。</li> <li>○ 各館の連携強化による情報共有を図り、若年層ニーズにあった講座を充実させる。</li> <li>○ 公民館まつりにおいて講座等のPRを行う。</li> <li>○ 市PTA連合会に講座を周知し、参加を呼びかける。</li> <li>○ 広報等でPRし、周知を図る。</li> </ul>	若年層(50歳未満)利用者数割合	44.0%	50.0%		
	市美術展の充実を図る。	市美術展の来場者数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文化協会作品発表会と共同で開催する。</li> <li>○ 関係者へ積極的に出品を依頼する。</li> <li>○ コンサートや特別企画を実施する。</li> <li>○ 広報等でPRし、周知を図る。</li> </ul>	来場者数	945人	950人		
	歴史資料館の活性化を図る。	学びの館、大柿地区歴史資料館(灘尾記念文庫)の来場者数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ものづくり教室の充実を図る。(学びの館)</li> <li>○ 文化財講座などを開催する。(歴史資料館)</li> <li>○ 展示企画を充実させる。</li> <li>○ 広報等でPRし、周知を図る。</li> </ul>	来場者数(学びの館)(大柿地区歴史資料館(灘尾記念文庫))	8,486人 692人	8,500人 700人		
	図書館の充実を図る。	図書館年間貸出冊数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 2館1室合同の「スタンプラリー」を実施する。</li> <li>○ 利用案内チラシを作成し、市内各所に配布する。</li> <li>○ ミニ図書館の開催場所を検証し、変更する。</li> <li>○ 行事案内を市内小中学校に周知する。</li> <li>○ 子ども読書活動推進計画の具体的取組を実施する。</li> <li>○ 読書預金通帳を配布する。</li> </ul>	年間貸出冊数	110,572冊	113,000冊		